

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
認 可 時 (21年10月)	1. 教員の年齢構成が高いため、教育研究の継続性を踏まえ、今後の採用計画など、教員組織編成の将来構想を着実に実行すること。		今後、新規採用が必要となる場合には、若手の教員を採用する予定である。 また、就任した若手教員には系統・分野ごとに教授が指導し、スムーズな移行が図られるよう教育研究体制を構築する。 (22) 教員研究発表会及び学部内委員会・部会を通じて就任した若手への円滑な移行を図りつつある。(23)
	2. 教員の補充を必要とされた4授業科目については、科目開設時までには教員を充足すること。うち、専任教員の配置を必要とされた3授業科目については、確実に専任教員を配置すること。	教員の補充（兼任可）を必要とされた1授業科目については、専任教員を配置することとし、平成22年1月の教員資格審査を受け「可」となっている。(22) 3授業科目について平成22年8月に教員資格審査を受け「可」となっている。(23)	専任教員の補充を必要とされている3授業科目は、2年次後期以降の開設科目である。平成22年7月の教員資格審査を受け、開設時までには確実に専任教員を配置する予定である。(22)
設置計画履行状況 調 査 時 (23年2月)	該当なし		

(注) ・ 「認可時」には、当該大学等の設置認可時に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料を添付してください。
- ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
- ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

7 その他全般的事項

<栄養科学部 栄養科学科>

(1) 設置計画変更事項等

認可時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
① 卒業要件単位数 124単位 教養教育科目の必修6単位及び選択必修4単位、 専門科目の必修76単位、さらに、教養教育科目及び 専門科目の選択科目から38単位以上を修得。	① 管理栄養士養成施設申請に係る東北厚生局の指導過程 において、必修科目として「基礎栄養学実験（1単 位）」 1科目を追加したため、卒業要件単位数の内訳を変 更。 124単位 教養教育科目の必修6単位及び選択必修4単位、 専門科目の必修77単位、さらに、教養教育科目及び

- (注) ・ 1～6の項目により記入した事項以外で、設置認可時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 認可申請書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については
 適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制 a 委員会の設置状況 ・平成22年4月盛岡大学ファカルティ・ディベロップメント委員会の中に栄養科学部専門委員会を設置。 ・構成は学部長他2名。 b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） ・平成22年4月から毎月1回開催し、合計9回開催した。 ・毎回、委員の他にテーマに関係する教員が参加した。 c 委員会の審議事項等 ・FD活動計画の策定及び実施、FD活動の評価、FD活動に関する情報収集と提供 ② 実施状況 a 教員研修会 ・1泊2日で教員全員が参加し、開学にあたっての教育方針及び学部の教育目標について教員全員の意識統一を 図り、学生支援の在り方について研修を実施した。 b 授業効果アンケート ・前期8月、後期2月全教科の授業効果アンケートを実施した。調査結果は、各教員にフィードバックした。 今後調査結果について学生へ公開を予定している。 c 教員研究発表会 ・5月～8月まで、教員全員が参加し、8回にわたり、教員各自の研究を発表し、討議した。 5月「タンパク質“仕分け”機構」 6月「やせと耐糖能障害改善に向けた食品成分について」 「高齢者の健康を維持・向上する栄養管理に関する研究」 「ヨシ群落におよぼす人為的攪乱の生態学的研究」 「生命科学と微量元素 亜鉛栄養と健康」 「糖尿病合併症に関する研究」 「当院におけるNST活動の現状と問題点、そして今後の課題」 7月「唾液腺由来細胞におけるアポトーシスシグナル伝達に関する研究」 「管理栄養士国家試験対策について」 「日本語の複合動詞に関する研究」 「医療・介護（福祉）分野における給食システムの改善と管理栄養士の発展についての一考察」 「これまでやってきた仕事と研究及び今後の研究計画について」 8月「若年女性の食生活状況と健康に関わる研究-これまでの研究内容と今後の展望-」 「ヒト血清トランスフェリンとそのレセプター間の分子認識機構」 「アジア地域の伝統的な発酵調味料中のD-AlaとD-Glu含量」 「これまでの研究の概要と今後の研究計画について」 「終末期の栄養支援についての倫理的見解-米国と日本の栄養士職の比較-」 「仙台市における児童の食育について～文献調査と食育の実践～」

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 ・ 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
別紙
- ② 自己点検・評価報告書
- a 公表（予定）時期
- ・ 完成年度の平成25年度に4年間の自己点検・評価をまとめ、平成26年4月に報告書の刊行を予定している。
- b 公表方法（予定）
- ・ 報告書を刊行し、本学と同様な学部を有する大学及び学生の出身高校に各1冊を配布する。
 - ・ 報告書の概要を大学ホームページ上に公開する。
- ③ 認証評価を受ける計画
- ・ 平成21年度に文学部は日本高等教育評価機構の認証評価を受け、大学基準に適合していると評価された。
 - ・ 栄養科学部は学内自己点検・評価を重ね、平成27年度までに認証評価を受ける予定である。

- (注) ・ 設置認可時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
- また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
- なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成23年5月31日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾 する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www.morioka-u.ac.jp/>)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。
なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp
件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。